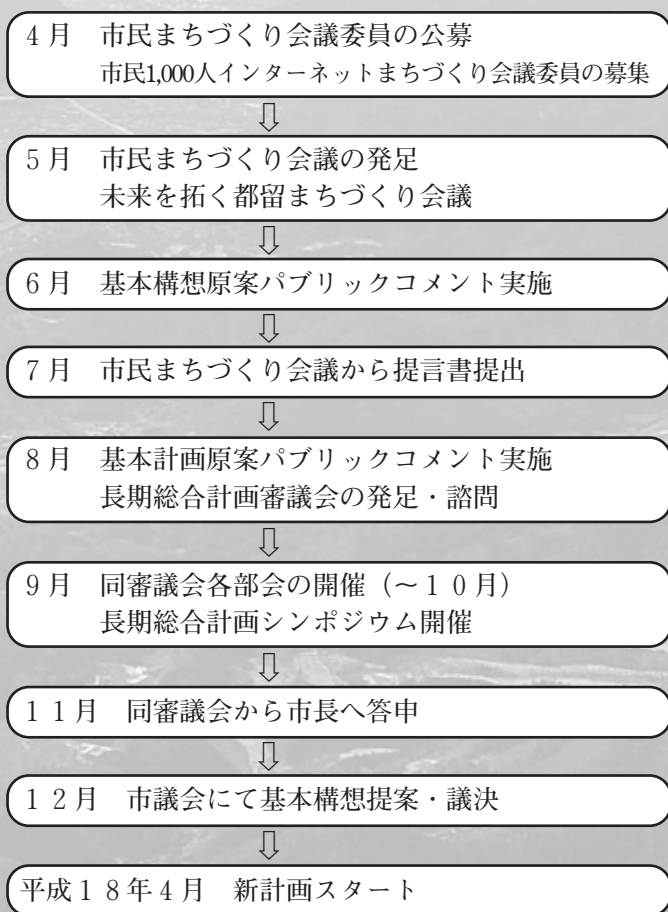


平成18年度～平成27年度

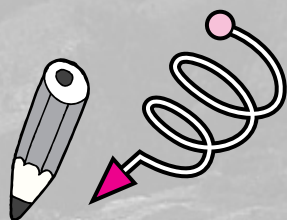
総合計画



策定スケジュール



回収率
66.9%



アンケート調査にご協力ありがとうございました。

長期総合計画策定のための基礎資料となる市民アンケート調査を、1,984人(無作為抽出)の方々に実施し、1,327人(回収率66.9%)から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

結果につきましては、次号に掲載するほか、市のホームページ上でも公開していきます。

あなたもメンバーに！

時間のある方 **市民まちづくり会議委員募集！**
今回の長期総合計画策定に当たり、地域住民代表者、団体関係者などと共に、広く一般の方々にもご参加いただくため、下記要領で委員を公募します。

募集人数 5名以内
資格条件 市内在住で18歳以上
公募期間 定員になり次第締め切ります
その他 報酬はありません
申込先 政策形成課 企画担当

時間のない方 **市民1,000人インターネットまちづくり会議募集！**
インターネットによる参加希望の方は、次の要領にしたがって登録手続きをしてください。

都留市ホームページ
<http://www.city.tsuru.yamanashi.jp/>
↓
ハートフルネット都留
<http://heart.city.tsuru.yamanashi.jp/opencity/public>
↓
市民1,000人インターネットまちづくり会議
↓
委員登録画面で必要事項を入力

なぜ、1,000人なの？

100人の会議であれば実際に集まって議論することはできるかもしれませんが、1,000人にもなると実際に集まることさえ困難です。しかし、インターネットの世界であれば、開催日時や会議室の収容人数にかかわらず、いつでも自分の好きな時に論議に参加することができます。より多くの方々の参加を願い「1,000人」としました。



みんなで作づくり 第5次長期

策定のポイント



1 自分たちのまちの将来像は自分たちの手で

全国一律に行われてきた各種の行政サービスも「地方分権」の下に、そこに住み、働き、活動する市民のみなさんの視点からとらえ直し、地域のニーズに合わせて再構築することが求められています。地域の個性を生かしたまちづくりを進めるため、単なる行政計画から脱して、自分たちのまちの将来像を自分たちの手で描きましょう。



2 素案作成は民・官協働で

前計画を評価し、現状を分析し、課題を整理し、事業を提案していく過程で、情報を公開し、市民の皆さんの意見を取り入れながら策定作業を進めていきます。

3 「市民1,000人インターネットまちづくり会議」の設置

条例に基づく審議会、公募委員が参加する市民まちづくり会議の設置、パブリックコメント制度の活用を図るほか、インターネットを利用した仮想の委員会を設置し、時間の有無、年齢、性別、市内外在住の別なく、あらゆるチャンネルを使って幅広く意見を求めます。



4 計画推進をみんなでチェック

一過性の計画立案作業ではなく、実施計画、予算編成、決算事務と連動させ、市民みんなでチェックを行う体制を整え、政策評価に結び付けます。

5 都留文科大学機能をフル活用

国の施策の動向、他の自治体との対照、あるいは国際比較など、専門的、客観的なノウハウも必要です。本市の最大の特徴である都留文科大学の存在を最大限に生かし、活用していきます。

